

東広都計 第 73 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長様

東広島市長 藏 田 義 雄  
( 扱 都市部都市計画課 )



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のこのことについては、別紙のとおりです。

問合せ先

都市部都市計画課広域事業推進室

電話 082-420-0954

人口減少・高齢化や経済のグローバル化の進展という時代の潮流の中で、先頃決定された国土形成計画においては、国家レベルでは国際競争力を維持・向上させていくための高速交通ネットワークを形成していくことや、我々基礎的自治体レベルでは持続可能な地域を形成していくため、これまでのような人口増加を前提とした様々な政策を見直し、都市の拡大に合わせて基盤整備を行う拡散型都市構造から、都市機能を相互補完する都市圏を一つの単位としてとらえ、既存ストックを活用した集約型都市構造への転換を図り、中心市街地と周辺部を円滑で機動的な都市交通ネットワークで連絡することなど、交通ネットワーク構築に向けた戦略的目標が示されています。

東広島市においても、「第四次東広島市総合計画」(平成19年—平成32年)において、市域を越えた広域的な道路ネットワークの構築を目指すとともに、市内各地域の交流を促進して市の一体的で総合的なまちづくりを推進するため、放射道路や地域拠点相互を連絡する環状道路などの道路ネットワークの構築を推進することとしているところですが、整備中の道路を数多く抱え、まだまだ総合的な交通ネットワークの構築途上にあります。

このため、引き続き道路財源が確保され、未来にはばたく国際学術研究都市として持続可能な地域社会が構築できるよう、今後の道路行政については、次のことを強くお願いする次第です。

- ・ 東広島県自動車道をはじめとする高規格幹線道路から、地方道路整備臨時交付金により整備する身近な道路に至まで、県央の道路ネットワークの確立のため、真に必要な道路の早期整備を図ること。
- ・ 道路特定財源諸税の扱いについては地方に偏在する納税者の理解が得られるよう、また市町村の道路財源には過去の道路整備の起債の償還も含まれることを十分に考慮し、これまでのレベルを低下されないよう措置すること。
- ・ 地方道路整備臨時交付金については、地方の道路整備にとって誠に有効な制度であることから制度の拡充を図ること。
- ・ 高速道路の有効利用や、地域生活の充実、地域経済の活性化、一般道路の渋滞緩和等を推進するため、スマートインターチェンジの積極的な導入を図るとともに、通行料金の値下げを実施すること。
- ・ 橋梁の計画的な保全を行うため、補修や架け替えに係る財政支援制度を拡充すること。
- ・ 地方分権改革の一環として、国から都道府県などへ直轄国道の整備・管理の権限移譲が検討されているが、これまでの整備・管理レベルに低下が生じないよう適切に財源を措置すること。

○現状

東広島市は、昭和49年の市制施行以来、大学や試験研究機関をはじめ様々な産業が集積する都市として発展してきました。平成17年の市町合併により広がった魅力と発展の可能性を新たに紡ぎながら、持続可能な地域社会づくりとともに、将来の道州制を視野に、州都の一翼を担える県央の拠点都市の構築を目指しています。

中でも道路は、大都市圏に比べ公共交通機関よりも自動車交通への依存が強いため、地域を支える最も基礎的なインフラとなります。高齢化社会の到来や市民の行動範囲の拡大に伴い、日常生活における移動のしやすさが、市民生活や都市の発展に向けた大切な要素となっています。

東広島市では、山陽自動車道により東西方向の交通利便性は格段に向上し、今後は東広島市と呉市を結ぶ高規格幹線道路 東広島呉自動車道と、安芸高田市を結ぶ地域高規格道路 東広島高田道路の早期建設により、南北方向の利便性向上が求められています。

東広島市の道路網は、山陽自動車道、一般国道2号、一般国道185号、一般国道375号、一般国道432号、一般国道486号の6路線が骨格道路としての役割を果たしているほか、主要地方道12路線、一般県道25路線が国道を補完し、市道4,321路線（平成20年4月現在）によって道路網が形成されています。

しかし、東広島市の広域拠点性の高まりを背景に市街地内の交通渋滞は解消されておらず、また、高齢化社会や交通弱者に対応した構造や安全性が確保された道路整備についても十分とは言えない状況です。

○広域幹線道路整備状況（平成18年）  
・舗装率 約90% ・改良率 約87%

○課題

まちづくり面からの課題

【集約型都市構造への転換と一体性醸成の課題】  
無秩序な拡散型から暮らしやすい集約型へと都市構造を転換することが求められ、合併が外に向かって区域を拡大するものであるからこそ、従来以上に都市機能を集約した中心部と周辺部の連絡性を強化して一体性を醸成することが求められています。

道路面からの課題

【渋滞による課題】

東広島市の道路網の骨格をなす一般国道2号、一般国道185号、一般国道375号には、それぞれ主要渋滞ポイントが点在しています。広島市や呉市に依存する第3次医療施設への連絡をはじめ、市民生活に多大な支障を来しています。

【安全・安心の課題】

東広島市内の幹線道路については、道路構造が脆弱で危険な箇所が多数存在することなどから、交通死傷事故が多発（平成18年東広島警察署管内死者数22名）しています。また、沿岸部の国道185号の高潮による通行不能をはじめ、地震や土砂災害などの被災時の緊急搬送路の確保など、安全性の向上が求められています。

【物流面の課題】

人・物流の国際化の進展めざましい広島臨海地域と、製造業が集積し製造品出荷額が増加している東広島市とは、現況所要時間が約85分（広島市役所～東広島市役所、国道2号を経由した場合）であり、時間短縮・定時性の強化が求められています。

【交流・連携の課題】

広島市・呉市・東広島市といった広域での観光振興、周遊性の強化が求められています。

今後の道路行政についての意見・提案  
②ー2 地域の目指すべき将来像

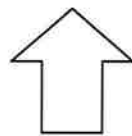
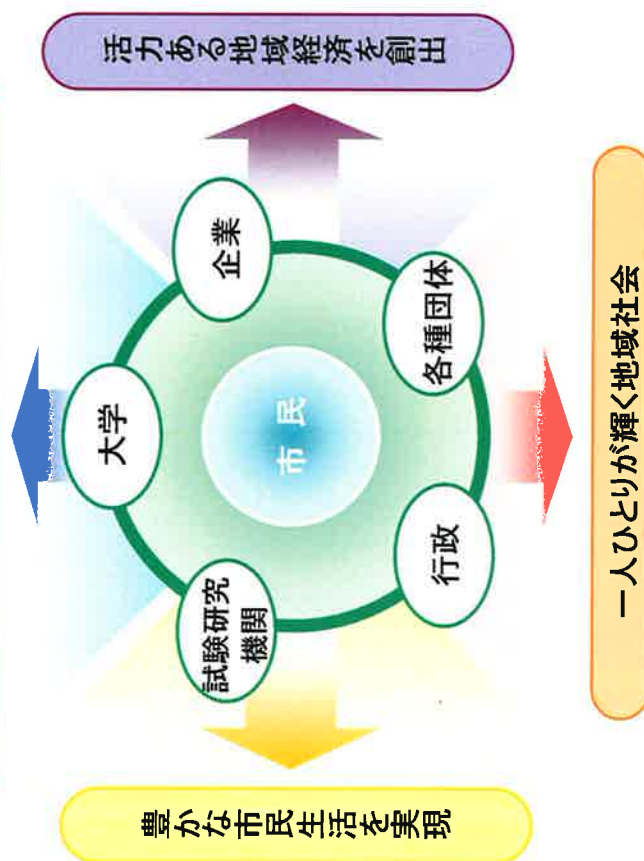
様式 ③  
広島県東広島市

東広島市は、豊かな自然環境に恵まれ、伝統的な文化を育みながら、そこに住み、働き、学ぶ人々とともに、大学・試験研究機関等の知的資源や産業集積により急速な発展を続けてきました。これからも、学園都市としてのたまたまや貴重な地域資源、県央の広域拠点性などの特性を発揮してさらなる発展を目指していくことが求められています。

これまでに築かれてきた学園都市としてのまちづくりを発展的に継承して、将来の都市像を「未来にはばたく国際学術研究都市」とともに育み、人が輝くまち〜と定め、人と人とのつながりを活かし、一人ひとりが輝く地域社会づくりを基本として、大学・試験研究機関や企業等との連携・交流・活用を図りながら、人・もの・情報を惹きつけ、内外に情報発信力のある都市を形成し、市民生活の豊かさや活力ある地域経済を自主的に創造していくまちづくりを目指します。

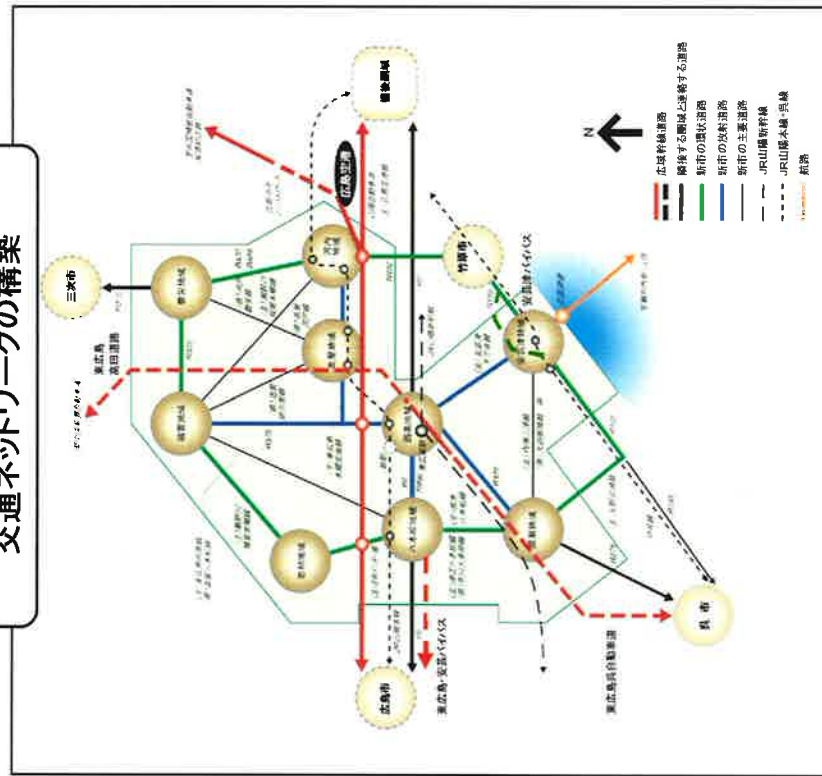
未来にはばたく国際学術研究都市 ともに育み、人が輝くまち〜

「国際学術研究都市」としての内外への情報発信



将来都市像の実現には、都市の骨格となる交通ネットワークの構築が必要不可欠です。

交通ネットワークの構築



今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

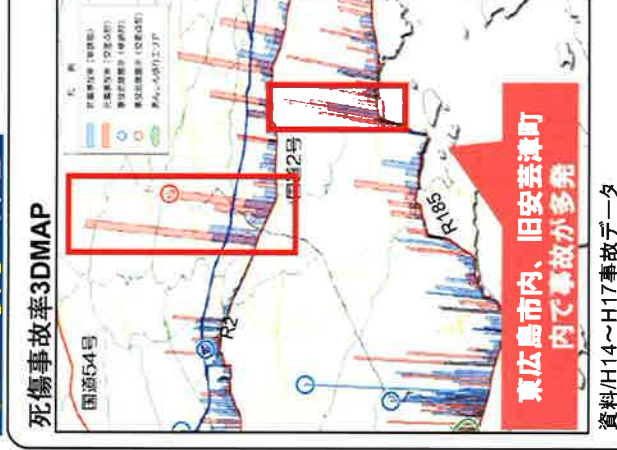
| ○重点事項                    | ○代表事例                                                    | ○期待する効果や評価等                                                                                               | ○その他                                                            |
|--------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ・地域活力の向上                 | 高規格幹線道路 東広島呉自動車道及び地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進                   | 呉市をはじめとした芸南地域及び安芸高田市をはじめとした県北地域から広島空港への所要時間が短縮されます。<br>・呉市から約50分短縮<br>・安芸高田市から約29分短縮                      | テクノポリス圏域の骨格道路として、産業立地支援などを担います。                                 |
| ・都市交通の快適性、利便性の向上         | 地域高規格道路 東広島・安芸バイパスの整備促進                                  | 溝迫交差点、志和分かれ交差点、瀬野駅周辺、海田大正交差点などの慢性的な交通渋滞が解消され、広島市～東広島市間の所要時間が短縮されます。<br>・広島市役所～東広島市役所間 約35分短縮(国道2号を経由した場合) | 広島市・呉市へ依存する第3次医療施設への連絡性の強化をはじめ、観光面での周遊性の確保など、都市間の相互補完性の強化を担います。 |
| ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化     | 一般国道185号 安芸津バイパスの整備促進                                    | 西条駅周辺地区における移動円滑化に資するとともに、西条駅南北市街地の一体化や西条駅北側の計画的な市街地形成を図ることができま                                            |                                                                 |
| ・少子・高齢社会に対応したバリアフリー社会の形成 | 西条駅南北自由通路及び西条駅北線の整備促進                                    | 施設の延命化が図られ、効率的な活用を進めることにより、社会の要請に対応した新規投資も可能になります。                                                        |                                                                 |
| ・計画的・効率的な維持管理や更新の推進      | 高度経済成長期に整備された道路橋の老朽化に対して、計画的な維持管理や更新を実施                  | 高速道路の有効利用が図られ、市民の利便性が向上し、地域経済の活性化に結びつくとともに、一般道路の渋滞を緩和することができま                                             |                                                                 |
| ・既存ストックの有効利用による効率化の推進    | 山陽自動車道 西条インターチェンジ～志和インターチェンジ間(八本松町正力地区)へのスマートインターチェンジの設置 |                                                                                                           |                                                                 |

# 東広島市周辺の道路行政上の課題

無名氏



## 安全・安心の問題



資料/H14~H17事故データ

## ●危険なポイントが存在



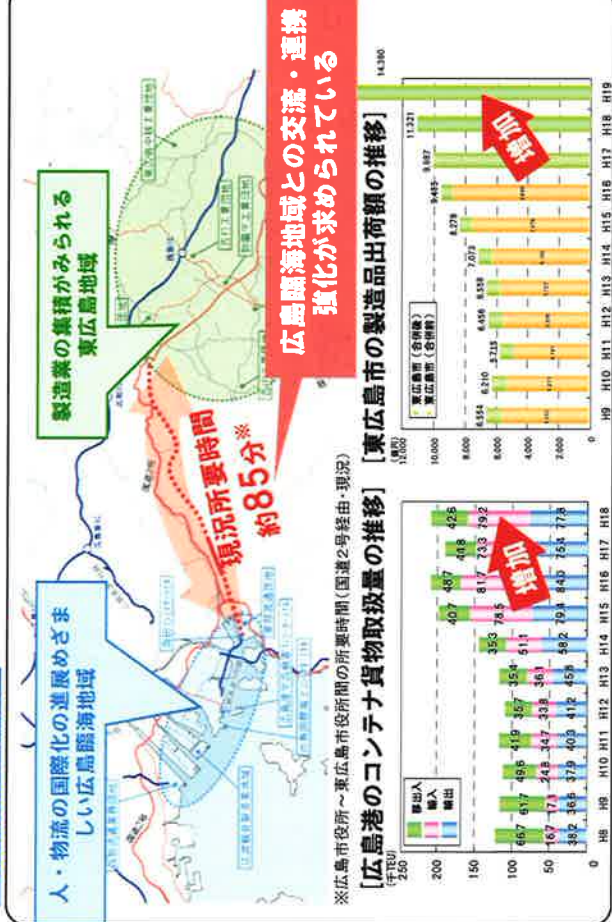
R185号 安芸津号  
(歩道末整備箇所)

●浸水の危険性が今後一層拡大



R185号 安芸津園  
(浸水状況)

物流面の課題



※広島市役所～東広島市役所間の所要時間(国道2号経由・現況)

「広島港のコンテナ貨物取扱量の推移」

【**東広島市の製造出荷額の推移**】

## 交流・連携の課題



東広島市は、  
広島・呉に比べて観光  
客が大幅に少ない

観光入込み客数の推移

● 成都市 ● 廣州市 ● 東莞市

| Government | Percentage |
|------------|------------|
| Current    | 85         |
| Previous   | 15         |

1

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|

| Government          | Percentage |
|---------------------|------------|
| Current government  | 75%        |
| Previous government | 25%        |



平慶14年 平慶15年 平慶16年